

## 第8回 労働委員会の認知度調査

○実施期間 令和6年10月16日～10月22日

○アンケート会員数 307名 回答者数 269名 (87.6%)

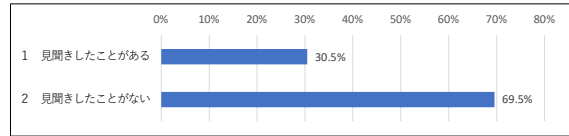
○労働委員会は、労働者、事業主の間の労働問題の解決をお手伝いする行政機関です。

このアンケート調査では、8年ぶりに同じテーマで調査を行うことで、県民の皆さまの認知度や意識についての変化や傾向を把握し、労働委員会の認知度向上のための今後の取組の参考にしたいと考えていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

(グラフ内スペースの関係から、選択肢の全文が表示されないことがあります。左の表でご確認ください。)

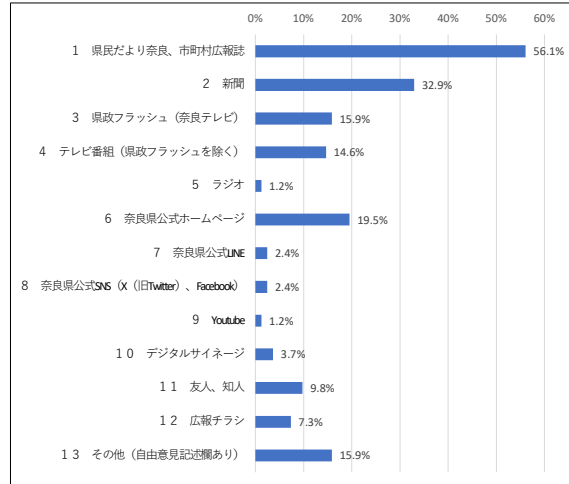
問1 都道府県の機関である「労働委員会(奈良県労働委員会)」という名前を見聞きしたことがありますか。

選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 見聞きしたことがある	82	269	30.5%
2 見聞きしたことがない	187		69.5%
総計	269		100.0%



問2 問1で「1 見聞きしたことがある」を選択された方にお聞きします。「労働委員会(奈良県労働委員会)」という名前をどこで見聞きましたか。(当てはまるものをいくつでも)

選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 県民だより奈良、市町村広報誌	46	82	56.1%
2 新聞	27		32.9%
3 県政フラッシュ(奈良テレビ)	13		15.9%
4 テレビ番組(県政フラッシュを除く)	12		14.6%
5 ラジオ	1		1.2%
6 奈良県公式ホームページ	16		19.5%
7 奈良県公式LINE	2		2.4%
8 奈良県公式SNS(X(旧Twitter)、Facebook)	2		2.4%
9 Youtube	1		1.2%
10 デジタルサイネージ	3		3.7%
11 友人、知人	8		9.8%
12 広報チラシ	6		7.3%
13 その他(自由意見記述欄あり)	13		15.9%
総計	150		

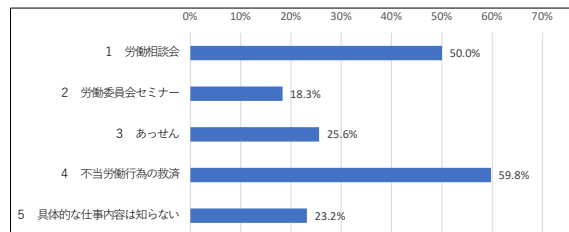


自由意見記述欄に記載された意見(抜粋)

学校の教科書、ネットニュース

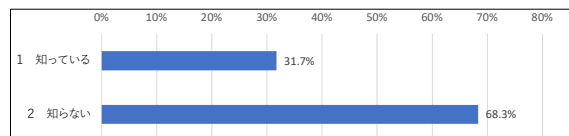
問3 問1で「1 見聞きしたことがある」を選択された方にお聞きします。労働委員会の仕事の中で知っているものはありますか。(当てはまるものをいくつでも)※あっせん:労働者/労働組合と使用者の間に起きた労働紛争について、双方の間に入って話し合いによる解決を支援する制度※不当労働行為の救済:会社の不当労働行為について審査し、救済命令等を行う制度

選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 労働相談会	41	82	50.0%
2 労働委員会セミナー	15		18.3%
3 あっせん	21		25.6%
4 不当労働行為の救済	49		59.8%
5 具体的な仕事内容は知らない	19		23.2%
総計	145		



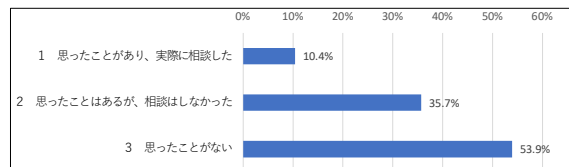
問4 問1で「1 見聞きしたことがある」を選択された方にお聞きします。労働委員会は、公益委員(弁護士や学識経験者)、労働者委員(労働組合の役員等)、使用者委員(会社役員等)の三者で構成されていますが、この特色を知っていますか。

選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 知っている	26	82	31.7%
2 知らない	56		68.3%
総計	82		100.0%



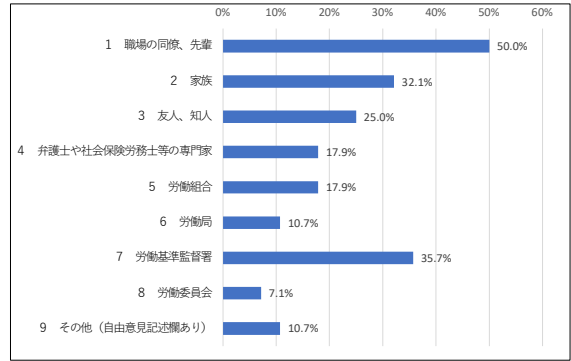
問5 労働条件や労使関係の問題について、誰かに相談したいと思ったことはありますか。

選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 思ったことがあり、実際に相談した	28	269	10.4%
2 思ったことはあるが、相談はしなかった	96		35.7%
3 思ったことがない	145		53.9%
総計	269		100.0%



問6 問5で「1 思ったことがあり、実際に相談した」を選択された方にお聞きします。誰に(どこに)相談しましたか。(当てはまるものをいくつでも)

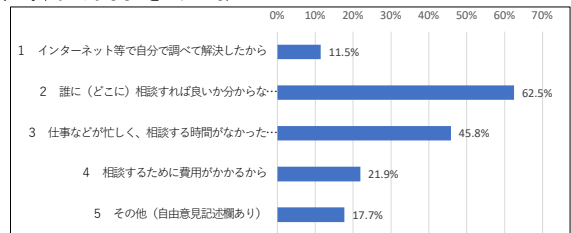
選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 職場の同僚、先輩	14	28	50.0%
2 家族	9		32.1%
3 友人、知人	7		25.0%
4 弁護士や社会保険労務士等の専門家	5		17.9%
5 労働組合	5		17.9%
6 労働局	3		10.7%
7 労働基準監督署	10		35.7%
8 労働委員会	2		7.1%
9 その他(自由意見記述欄あり)	3		10.7%
総計	58		



自由意見記述欄に記載された意見(抜粋)  
 ・職場の相談窓口

問7 問5で「2 思ったことはあるが、相談はしなかった」を選んだ方にお聞きします。相談しなかった理由は何ですか。(当てはまるものをいくつでも)

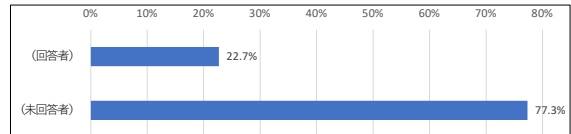
選択肢	回答数	回答対象者	比率
1 インターネット等で自分で調べて解決したから	11	96	11.5%
2 誰に(どこに)相談すれば良いか分からなかったから	60		62.5%
3 仕事などが忙しく、相談する時間がなかったから	44		45.8%
4 相談するために費用がかかるから	21		21.9%
5 その他(自由意見記述欄あり)	17		17.7%
総計	153		



自由意見記述欄に記載された意見(抜粋)  
 ・相談したとして、状況が改善されると思わなかったから  
 ・自分の努力が足りないか人間関係の問題のようにも思えたので  
 ・小さい会社だったので、波風をたてるのが怖かったから

問8 労働委員会に対するご意見、ご要望等があれば自由にご記入ください。

選択肢	回答数	回答対象者	比率
(回答者)	61	269	22.7%
(未回答者)	208		77.3%
総計	269		100.0%



自由意見記述欄に記載された意見(抜粋)  
 ・どういった役割をされているのか、いまいわからない  
 ・存在を知らなかったのもっと認知されるように活動して欲しい  
 ・電話や対面だけでなく、メールやチャットのような形で気軽に相談できる場所を作っていただきたい  
 ・誰もがもっと身近に利用したいと思うように、堅苦しいイメージが無くなる発信をしてほしい